

作成日 2023 年 6 月 10 日
(最終更新日 2023 年 6 月 10 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

課題名：下大静脈腫瘍塞栓を伴う腎癌の後ろ向きアウトカム研究

1. 研究の対象

2008 年 1 月～2023 年 3 月に東北大学病院および協力病院(後述)で下大静脈腫瘍塞栓を伴う腎癌と診断された方

2. 研究期間

(研究実施許可日) ～2028 年 3 月

3. 研究目的

下大静脈腫瘍塞栓を伴う腎癌は、腫瘍塞栓がちぎれて血管内を移動し、肺動脈腫瘍塞栓となった場合は突然死のリスクがある重篤な病態です。手術時に発生する肺動脈腫瘍塞栓の発生率は 1.3-11%程度と報告されています。しかし、全身治療のみで経過を見た場合に、実際にどの程度の割合で肺動脈腫瘍塞栓が生じているのかはわかっていません。また、治療は全身治療や手術を組み合わせで行いますが、治療効果や予後を予測する因子もわかっていません。その原因として、発生率が 4-10%と頻度が低く、単施設では統計解析に必要な症例数が集まらないことがあげられます。

そこで今回の研究では①どのような患者さんに、どの程度の割合で肺腫瘍塞栓が生じているのか、②診断後にある治療効果が得られた患者さんと、そうでなかった患者さんにどのような違いがあるのかの調査を複数の施設で行います。その結果、塞栓が生じやすい患者さんの特徴を抽出し、よりよい治療法の提案が可能となる可能性があります。

4. 研究方法

下大静脈腫瘍塞栓を伴う腎癌と診断された患者さんを後ろ向きに検討し、肺腫瘍塞栓の発生や、生存率と関連する因子の解析を行います。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、イニシャル、病理の情報、治療前の採血データ、肺転移の有無、治療内容、最終受日、カルテ番号 等

6. 外部への試料・情報の提供

あり

7. 研究組織

東北大学病院 泌尿器科 方山博路

【既存試料・情報等の提供のみを行う機関】

JCHO 仙台病院 泌尿器科 三塚浩二

東北労災病院 泌尿器科 阿部優子

宮城県立がんセンター 泌尿器科 安達尚宣

JA 福島厚生連白河厚生総合病院 泌尿器科 喜屋武淳

国立病院機構仙台医療センター 泌尿器科 齋藤英郎

いわき市医療センター 泌尿器科 徳山聡

八戸市民病院 泌尿器科 佐藤真彦

仙台市立病院 泌尿器科 石戸谷滋人

仙台赤十字病院 泌尿器科 青木大志

山形県立中央病院 泌尿器科 沼畑健司

大崎市民病院 泌尿器科 池田義弘

気仙沼市立病院 泌尿器科 竹本淳

石巻赤十字病院 泌尿器科 石井智彦

東北公済病院 泌尿器科 山田成幸

8. 利益相反（企業等との利害関係）について

該当なし

9. お問い合わせ先

お問い合わせについては下記の通りです。

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ

宮城県立がんセンター事務局医事グループ 連絡先 022-384-3151（代表）内線 144

研究の内容に関するお問い合わせおよび研究への利用を拒否する場合のお問い合わせ

宮城県立がんセンター 泌尿器科 安達尚宣

〒981-1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47-1 TEL.022-384-3151（代表）

研究責任者：

宮城県立がんセンター 泌尿器科 安達尚宣

〒981-1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47-1 TEL.022-384-3151（代表）

研究代表者： 東北大学 泌尿器科 方山博路

◆個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「9. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関するお問い合わせ先

宮城県立がんセンター事務局医事グループ 連絡先 022-384-3151（代表）内線 144